

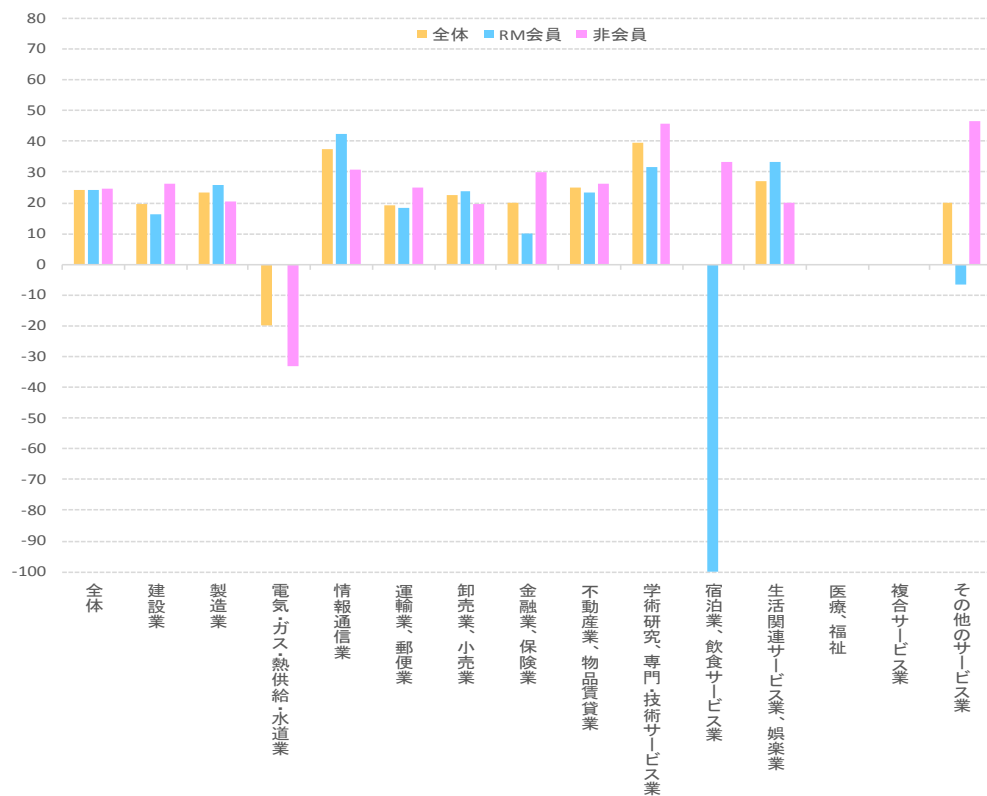
図表A 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査／業種別業況判断DI

(n=875、RM会員=527、非会員=348)

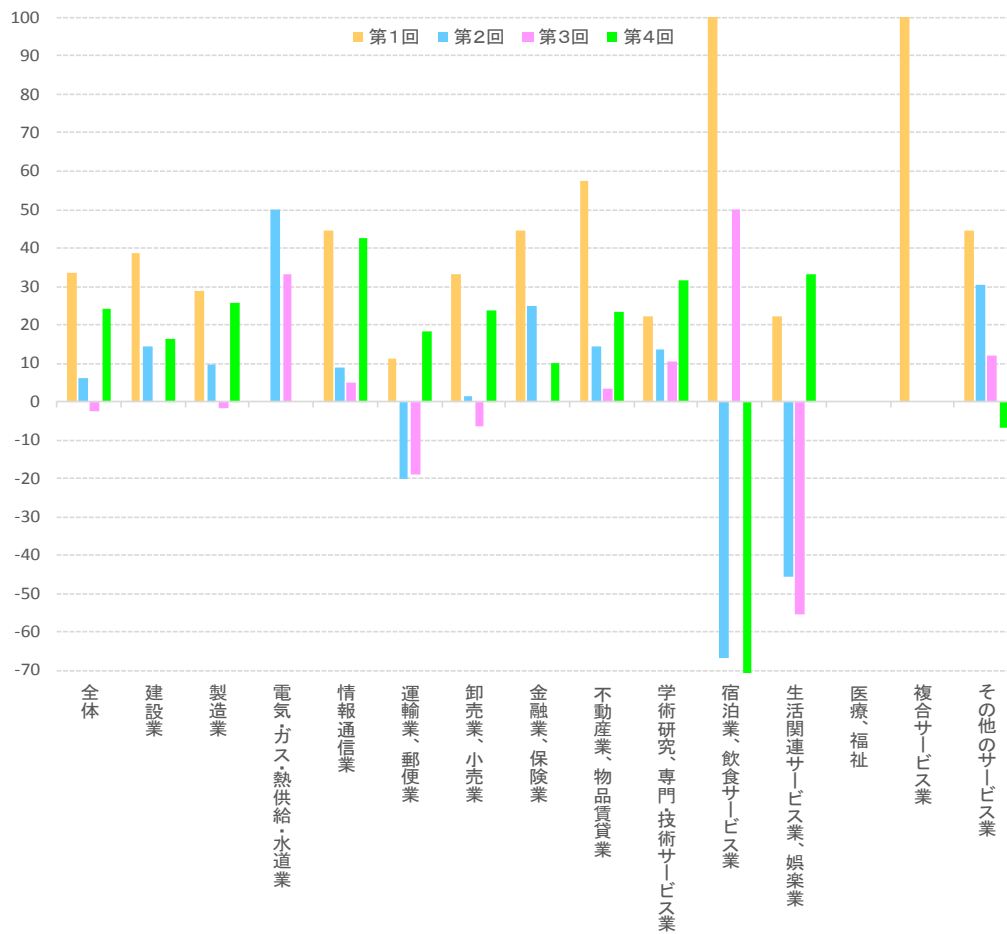
	全体	RM会員		非会員
		今回	前回	
全体	24.3Pt.	24.1Pt.	-2.7Pt.	24.7Pt.
建設業	19.7Pt.	16.2Pt.	0.0Pt.	26.4Pt.
製造業	23.4Pt.	25.7Pt.	-1.9Pt.	20.4Pt.
電気・ガス・熱供給・水道業	-20.0Pt.	0.0Pt.	33.3Pt.	-33.3Pt.
情報通信業	37.4Pt.	42.6Pt.	4.9Pt.	30.6Pt.
運輸業、郵便業	19.2Pt.	18.2Pt.	-18.8Pt.	25.0Pt.
卸売業、小売業	22.5Pt.	23.6Pt.	-6.6Pt.	19.8Pt.
金融業、保険業	20.0Pt.	10.0Pt.	0.0Pt.	30.0Pt.
不動産業、物品賃貸業	25.1Pt.	23.5Pt.	3.3Pt.	26.3Pt.
学術研究、専門・技術サービス業	39.5Pt.	31.6Pt.	10.3Pt.	45.8Pt.
宿泊業、飲食サービス業	0.0Pt.	-100.0Pt.	50.0Pt.	33.3Pt.
生活関連サービス業、娯楽業	27.2Pt.	33.3Pt.	-55.6Pt.	20.0Pt.
医療、福祉	0.0Pt.	0.0Pt.	0.0Pt.	0.0Pt.
複合サービス業	0.0Pt.	0.0Pt.	0.0Pt.	0.0Pt.
その他のサービス業	20.0Pt.	-6.7Pt.	11.8Pt.	46.7Pt.

※業況判断DIは、「景況感が良くなったと回答した割合」-「景況感が悪くなったと回答した割合」にて算出

※背景色は、上位3業種



図表B 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査／業種別業況判断DI(RM会員の推移) (n=RM会員 527)



図表C 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査／倒産数見通し (n=877、RM会員=527、非会員=350)

	倒産数は大幅に増加すると思う	倒産数は若干増加すると思う	倒産数はあまり変わらないと思う	倒産数は若干減少すると思う	倒産数は大幅に減少すると思う
全体	1.6%	35.0%	50.5%	12.6%	0.3%
RM会員	1.9%	34.9%	51.0%	12.2%	0.0%
非会員	1.1%	35.1%	49.7%	13.2%	0.9%

※背景色は、各区分で最も回答率が高い項目

RISMON GROUP NEW INFORMATION




●リスモングループ NEW インフォメーション●

図表D 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査 / 業種別倒産数見通し

(n=877)

	倒産数は大幅に増加すると思う	倒産数は若干増加すると思う	倒産数はあまり変わらないと思う	倒産数は若干減少すると思う	倒産数は大幅に減少すると思う
全体	1.6%	35.0%	50.5%	12.6%	0.3%
建設業	0.0%	44.6%	41.1%	14.3%	0.0%
製造業	1.4%	35.3%	49.8%	13.2%	0.3%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%
情報通信業	2.4%	30.1%	53.0%	14.5%	0.0%
運輸業、郵便業	0.0%	38.5%	42.3%	19.2%	0.0%
卸売業、小売業	1.9%	37.9%	48.8%	10.6%	0.8%
金融業、保険業	0.0%	40.0%	55.0%	5.0%	0.0%
不動産業、物品賃貸業	2.8%	25.0%	58.3%	13.9%	0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	0.0%	23.3%	62.8%	13.9%	0.0%
宿泊業、飲食サービス業	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
生活関連サービス業、娯楽業	9.1%	45.4%	36.4%	9.1%	0.0%
医療、福祉	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
複合サービス業	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
その他のサービス業	3.3%	26.7%	66.7%	3.3%	0.0%

※背景色は、各業種で最も回答率が高い項目

図表E 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査 / 地域別倒産数見通し

(n=877)

	倒産数は大幅に増加すると思う	倒産数は若干増加すると思う	倒産数はあまり変わらないと思う	倒産数は若干減少すると思う	倒産数は大幅に減少すると思う
全体	1.6%	35.0%	50.5%	12.6%	0.3%
北海道	0.0%	42.9%	42.9%	14.2%	0.0%
東北	6.3%	37.5%	37.5%	18.7%	0.0%
関東	1.2%	35.5%	50.6%	12.5%	0.2%
中部	1.0%	41.3%	47.4%	10.3%	0.0%
近畿	2.8%	33.0%	50.8%	13.4%	0.0%
中国	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%
四国	0.0%	33.3%	61.9%	4.8%	0.0%
九州・沖縄	2.4%	21.4%	57.1%	16.7%	2.4%

※背景色は、各地域で最も回答率が高い項目

図表F 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査／問題債権の発生状況

(n=874、RM会員=527、非会員=347)

	全体	RM会員		非会員
		今回	前回	
貸倒れおよび回収遅延は発生していない	54.3%	55.6%	61.5%	52.4%
貸倒れまたは回収遅延が発生した	45.7%	44.4%	38.5%	47.6%
貸倒れが発生した	29.2%	29.1%	23.4%	29.4%
経営への影響が大きい貸倒れ	0.7%	0.8%	0.6%	0.6%
経営への影響が軽微な貸倒れ	28.5%	28.3%	22.8%	28.8%
回収遅延が発生した	16.5%	15.3%	15.1%	18.2%
全額回収できた	3.9%	5.7%	4.5%	1.2%
現在徐々に回収している	8.6%	8.3%	8.2%	8.9%
ほとんど回収できていない	4.0%	1.3%	2.4%	8.1%

図表G 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査 / 与信管理コストの使い道 (n=RM会員 527/複数回答)

与信情報	構成比
リスクモンスター与信管理サービス	64.5%
調査会社の信用調査レポート(国内)	53.7%
調査会社の企業概要データ	43.6%
商業登記簿謄本	20.9%
調査会社の信用調査レポート(海外)	16.7%
不動産登記簿謄本	14.6%
ファクタリング	13.7%
取引信用保険	12.9%
売掛債権保証サービス	8.9%
与信管理研修(教育)	5.7%
反社チェック	4.9%

※背景色は、上位3項目

図表H 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査 / 与信管理コストの使い道と問題債権の発生

(n=RM会員 479 / 複数回答)

	は貸倒発生しおていびない回収遅延	回貸倒遅れまたは発生した	貸倒れが発生した			回収遅延が発生した	全額回収できた	回収し徐々になる	できとていどない回収
			大経営への貸倒影響が	軽微な貸倒影響が	貸倒れが発生した				
RM与信管理サービス	52.0%	48.0%	31.2%	0.3%	30.9%	16.8%	6.2%	8.8%	1.8%
信用調査レポート(国内)	50.9%	49.1%	34.3%	1.1%	33.2%	14.8%	4.9%	8.8%	1.1%
企業概要データ	48.2%	51.8%	38.3%	1.3%	37.0%	13.5%	3.0%	9.6%	0.9%
商業登記簿謄本	38.2%	61.8%	47.3%	1.8%	45.5%	14.5%	4.5%	9.1%	0.9%
信用調査レポート(海外)	59.1%	40.9%	25.0%	2.3%	22.7%	15.9%	8.0%	6.8%	1.1%
不動産登記簿謄本	35.1%	64.9%	53.2%	2.6%	50.6%	11.7%	2.6%	7.8%	1.3%
ファクタリング	47.2%	52.8%	41.7%	2.8%	38.9%	11.1%	6.9%	4.2%	0.0%
取引信用保険	38.2%	61.8%	47.0%	2.9%	44.1%	14.8%	7.4%	5.9%	1.5%
売掛債権保証サービス	44.6%	55.4%	46.8%	2.1%	44.7%	8.6%	4.3%	4.3%	0.0%
与信管理研修(教育)	56.7%	43.3%	33.3%	0.0%	33.3%	10.0%	3.3%	6.7%	0.0%
反社チェック	38.5%	61.5%	42.3%	0.0%	42.3%	19.2%	7.7%	11.5%	0.0%

※背景色は、上位3項目

図表I 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査 / 与信管理コスト (n=519、RM会員=205、非会員=314)

	1千円～500千円	500千円～1,000千円	1,000千円～2,000千円	2,000千円～5,000千円	5,000千円～10,000千円	10,000千円以上
全体	25.4%	16.4%	16.0%	18.3%	12.7%	11.2%
RM会員	32.2%	12.2%	18.0%	18.5%	9.8%	9.3%
非会員	21.0%	19.1%	14.6%	18.2%	14.7%	12.4%

※「1千円～500千円」は、1千円以上500千円未満を表す。他も同様

※背景色は、各区分で最も回答率が高い項目

図表J 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査／業種別与信管理コスト

(n=519、RM会員=205、非会員=314)

	1千円～ 500千円	500千円～ 1,000千円	1,000千円～ 2,000千円	2,000千円～ 5,000千円	5,000千円～ 10,000千円	10,000千円 以上
全体	25.4%	16.4%	16.0%	18.3%	12.7%	11.2%
建設業	17.6%	17.6%	26.4%	14.7%	14.7%	8.8%
製造業	23.0%	19.1%	19.1%	18.5%	10.7%	9.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
情報通信業	38.5%	17.3%	17.3%	11.5%	9.6%	5.8%
運輸業、郵便業	25.0%	8.3%	8.3%	25.0%	25.0%	8.3%
卸売業、小売業	26.5%	13.9%	13.2%	18.6%	13.2%	14.6%
金融業、保険業	16.7%	8.3%	16.7%	41.7%	8.3%	8.3%
不動産業、物品賃貸業	22.7%	9.1%	0.0%	18.2%	27.3%	22.7%
学術研究、専門・技術サービス業	32.0%	8.0%	20.0%	8.0%	16.0%	16.0%
宿泊業、飲食サービス業	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
生活関連サービス業、娯楽業	57.1%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%
医療、福祉	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
複合サービス業	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他のサービス業	11.8%	29.4%	17.6%	29.4%	5.9%	5.9%

※「1千円～500千円」は、1千円以上500千円未満を表す。他も同様

※背景色は、各業種で最も回答率が高い項目

図表K 第4回「企業の取引リスクに対する意識」調査／業種別与信管理コスト(最大、平均)(n=RM会員 205)

	最大金額	平均金額
全体	800,000千円	10,983千円
建設業	30,000千円	4,878千円
製造業	200,000千円	7,951千円
電気・ガス・熱供給・水道業	500千円	500千円
情報通信業	10,000千円	1,788千円
運輸業、郵便業	15,000千円	4,170千円
卸売業、小売業	800,000千円	14,720千円
金融業、保険業	20,000千円	7,600千円
不動産業、物品賃貸業	48,000千円	11,820千円
学術研究、専門・技術サービス業	390,000千円	60,963千円
宿泊業、飲食サービス業	2,000千円	2,000千円
生活関連サービス業、娯楽業	2,000千円	1,003千円
医療、福祉	-	-
複合サービス業	-	-
その他のサービス業	15,000千円	5,125千円

※背景色は、最も金額の大きい業種

与信情報	全体	RM会員	非会員
取引先情報の収集	49.4%	53.1%	44.0%
営業担当者の教育、マインド向上	32.8%	30.2%	36.7%
与信限度額の決定	31.0%	35.3%	24.6%
財務分析	29.3%	32.6%	24.4%
取引の可否判断	28.3%	32.6%	21.8%
与信判断ルールの策定	25.3%	26.0%	24.4%
定性情報の分析	22.9%	23.0%	22.7%
社内格付	19.9%	21.8%	17.1%
海外与信	18.1%	12.9%	25.8%
取引先のモニタリング	17.9%	18.6%	16.8%
与信管理規程やマニュアルの策定/改訂	17.6%	17.5%	17.9%
専門担当者の育成	16.5%	15.6%	17.9%
債権の回収	16.2%	18.6%	12.6%
債権額および与信限度管理(期限管理も含む)	14.6%	12.9%	17.1%
与信管理システム	14.4%	14.2%	14.6%
債権の保全(保険やファクタリングなど)	11.1%	13.3%	7.8%
与信管理費用の削減	10.7%	11.0%	10.4%
問題債権の管理	10.7%	10.6%	10.9%

※背景色は、上位3項目